



[シュン!]

瞬

やまなしの

vol.
13

林業が女性も活躍できる場であることを
広める存在になりたい

株式会社
神子沢みこざわ林業入社二年目
山木花さん



ベテラン作業員の指導を受けながら、念願の現場で伐採に初挑戦！
「思っていたより力が必要で難しい面もあったけど、木が倒れる瞬間は快感でした」と山木さん

(左下)20年ほど前から女性社員の採用・育成に積極的
に取り組んできたと語る神子沢社長。「女性社員は、純粋
な気持ちで、真面目に仕事に取り組んでくれる。現場で
は、性別に関係なくそれぞれの能力を生かして活躍できる
ので、女性も林業に挑戦してもらいたいです」

(右右)「女性ならではの悩みも気軽に相談できる、優しく
頼もしい先輩たち。いつも支えてもらっています」と、先輩
を慕う山木さん



神子沢林業

検索

自然の中で働きたい！ 商業高校から林業の世界へ

子どもの頃から、自然が大好きで、
緑あふれる公園などでよく遊んだとい
う山木花さん。商業高校に進学しま
したが、卒業後はオフィスではなく、自
然と触れ合える環境で働きたいと考
えていたと言います。

そんな山木さんが職業として林業
を選んだきっかけは、就職説明会での
神子沢社長との出会い。「社長から、
水を蓄えたり、さまざまな動物が生息
していたりする森は、大切な財産とし
て、未来へと受け継いでいかなければな
らないこと、森林は必要に応じて伐採
や、植栽をして管理することが大切だ
ということを教えてもらいました。そし
て、山梨の森には伐採の時期を迎えた
木がたくさんあるので、人手不足で作
業が追い付いていかない現状も。でも、
ごく一部の作業を除けば女性でも十
分にできる仕事で、実際、現場で活躍
している女性が大勢いることも教えて
もらいました。社長の話を聞いて、『林
業、いいな』、そして、何より林業への思
いを熱く語る社長の姿を見て、一緒に
働きたい、チェーンソーで木を切つてみた

いと強く思い、林業という職に就くこと
を決めました」

現場で活躍する先輩のように
私も早く一人前になりたい

入社したばかりの山木さんは、現在、
製材所で間伐材をチップにする作業
を手伝いながら、林業のことを勉強
中。「会社には大工さんもいるので、昨
日も、大工さんに指導を受けながら、
製材所の棚の扉を作りました。毎日い
ろいろな仕事を経験させてもらい、新
鮮で楽しいです」と笑顔で話します。
現場作業に必要な資格も順次取得
しているそうで、「刈払機取扱作業者
と、チェーンソー作業者の講習を受け、
認定をいただきました。次は、重機オ
ペレーターの免許に挑戦です」と意気
込みます。

「神子沢林業には、5人の女性の先
輩がいますが、皆さん、森林施業プラン
ナーや重機オペレーターとして活躍して
いますし、結婚・出産・育児休暇を経て
職場復帰した先輩もいます。私も、憧れ
の先輩たちのように、早く一人前になれ
るよう、頑張ります」。山木さんの瞳か
らは、強い意志がうかがえました。